

2012年02月09日

トヨタ自動車、米インディアナ工場で ハイランダーハイブリッド生産とハイランダーの輸出を決定

トヨタ自動車(株)(以下、トヨタ)の米国における生産拠点であるToyota Motor Manufacturing, Indiana, Inc.(以下、TMMI)は、2013年後半に、現在の生産能力約28万台を5万台引き上げて、約33万台とすることを決めた。新たにハイランダーハイブリッドの生産を開始するとともに、ハイランダーを増産する。これに伴い、投資額は約4億ドル、新規雇用は約400名を予定している。

2013年後半より新たに生産されるハイランダーは、オーストラリア、ロシア等にも輸出される予定。

ハイランダーは2001年、ハイランダーハイブリッドは2005年に北米市場に投入され、2011年末までに累計約130万台を販売している。

トヨタは「需要のあるところで生産する」という考え方のもと、今後も開発から生産、販売、サービスまで、現地化および自立化を一層推進していく方針である。

<ご参考>TMMI概要(2012年1月時点)

会社名	Toyota Motor Manufacturing, Indiana, Inc.
本拠地	米国インディアナ州 プリンストン市
敷地面積	約1,090エーカー(約440万平方メートル)
社長	Norm Bafunno(ノーム・バッフーノ)
会社設立	1996年2月
生産開始	1999年2月
生産車種	セコイア、シエナ、ハイランダー ※2013年後半にはハイランダーハイブリッドの生産開始を予定。
生産能力	約28万台/年(定時) ※2013年後半には約33万台/年(定時)となる。
従業員数	約4,800名

以上